



議会だより



おもな内容

9月定例会	2
令和2年度決算	4
一般質問(5人)	14
委員会活動報告	20
どっこい、この町に生きる	24

初芝で打っ

一般会計補正予算

7月・8月豪雨災害復旧など 2億6492万円

8月臨時会の補正予算は19ページに掲載

おもな豪雨災害復旧事業（9月補正予算）

公共土木施設災害復旧事業 (3900万円)

8月豪雨による公共土木施設災害の復旧。

- ・補助災害申請予定箇所数
道路 7ヶ所
河川 1ヶ所
- ・単独災害予定箇所数
道路 7ヶ所

■国県補助金
補助災害分：事業費×2/3

林道災害復旧事業 (1770万円)

8月豪雨災害によるその他林道の災害復旧。

- ・大林線 2ヶ所
 - ・神戸中野線 1ヶ所
- 国県補助率：70%

林道維持管理事業 (1667万円)

県事業を活用して7月、8月豪雨により被災した林道等の復旧。
(事業主体：森林組合等)

- ・作業道 4ヶ所
 - ・林業専用道 4ヶ所
- 補助率：県1/2 町1/3

単独災害緊急対策事業 (500万円)

8月豪雨等に係る災害復旧支援を行うため、単独災害緊急対策事業補助金を増額する。

- ・20万円×25件（見込み）

耕地災害復旧事業 (8600万円)

7月、8月豪雨による農地および農業用施設の復旧。

- ・7月豪雨
農地（三吉）
農業用施設（三吉）
- ・8/7～豪雨
農地（笠木ほか） 2ヶ所
- ・8/13～豪雨
農地（福塚ほか） 8ヶ所
農業用施設（福塚ほか） 8ヶ所

■国県補助率：農地災害 85%
農業用施設 95%



議決したおもな議案

人権擁護委員候補者の推薦に
たり議会の意見を求めるもの

白根 早苗さん（茶屋）
任期は、令和4年1月1日から
令和7年12月31日までの3年間

日南町過疎地域持続的発展計画
の策定

過疎地域の持続的発展の支援に
関する特別措置法が策定されたこ
とにより、新たな過疎計画を策定
するもの

一般会計補正予算

◆町有財産整備管理事務

町有財産の長寿命化等維持保全
および支障木の伐採費用等
500万円

◆日南町新型コロナウイルス感染症対策事
業者緊急支援応援金

新型コロナウイルス感染症の感
染拡大が長期化し、町内事業所を
支援するため、令和3年の1月か
ら12月までの任意の3ヶ月の収入
が、令和元年(平成31年)同月比15%
以上減少している事業者に対し、

上限50万円で応援金を支給する

◆新型コロナウイルスワクチン接
種対策事業

対象年齢が12歳以上に拡大され
たこと等によるワクチン接種費用
の増加
435万円

◆21世紀水田農業確立対策事業

高齢化等による担い手の減少が
進む中、県のスマート農業社会実
装促進事業を活用し、スマート農
業技術の普及拡大を支援する
対象事業者 3団体
1608万円

◆教育施設営繕改良事業

・中学校理科室の床張り替え修繕
を、部分張り替えから全面へと変更
・給食センターの給湯配管が経年
劣化により貯湯量が不足するため
配管の一部更新
156万円

特別会計補正予算

◆介護サービス事業

入浴介助の人員削減と時間短縮
を図るため、あかねの郷にシャ
ワー式介護入浴装置を購入
457万円



修理不能となった冷温水発生装置

◆再生可能エネルギー発電事業

新石見小水力発電所の導水路お
よび法面の改修工事
2300万円

事業会計補正予算

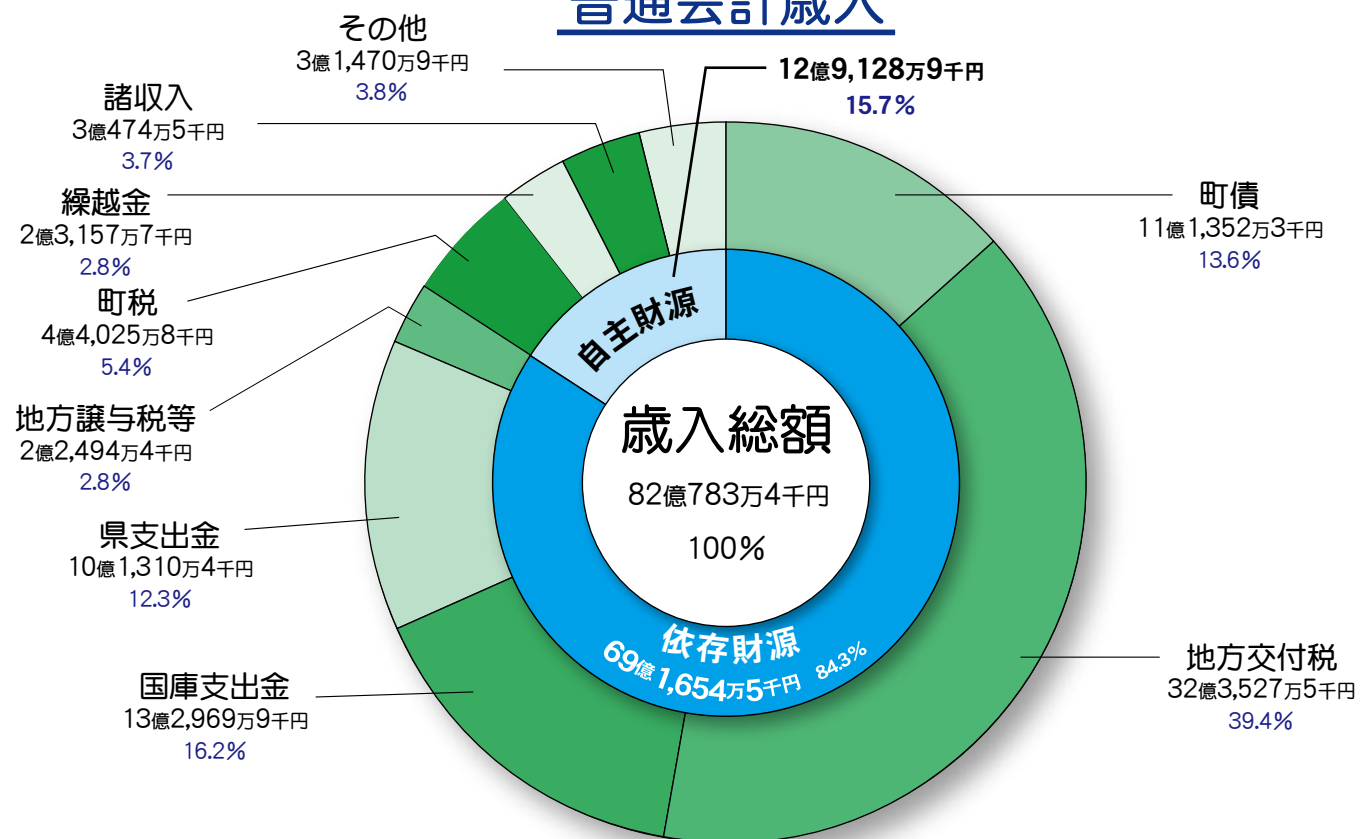
◆日南病院事業

・医療費用 1120万円
新型コロナウイルス感染症によ
る診療材料費および修繕費の増加
また、入院患者が増えたことに
よる給食委託料の増加
・建設改良費 1406万円
療養棟の冷温水発生装置およ
び心電図モニターの更新。ポータ
ブルエコーを導入し、診療の充実
を図る

令和2年度決算を認定

9月定例会に提案された令和2年度一般会計などの決算認定議案は、一部の会計で賛否が分かれてましたが、全議案が認定されました。（関連記事は6～10ページ）

普通会計歳入



普通会計歳出



普通会計・各特別会計の決算状況

会計別	決算		差引残額
	歳入総額	歳出総額	
普通会計	82億 783万4千円	77億3,111万2千円	4億7,672万2千円
国民健康保険特別会計	6億4,124万3千円	6億4,119万7千円	4万6千円
介護保険特別会計	9億1,557万6千円	8億7,379万8千円	4,177万8千円
介護サービス事業特別会計	6,599万4千円	6,599万4千円	0円
後期高齢者医療特別会計	9,516万0千円	9,506万8千円	9万2千円
再生可能エネルギー発電事業特別会計	1,317万0千円	929万3千円	387万7千円
合計	99億3,897万7千円	94億1,646万2千円	5億2,251万5千円

一般会計と普通会計の違いとは？

通常、日南町の「一般会計」で予算化しているものは、決算もその内容で整理します。一方で、地方公共団体の決算状況をより具体的に分析するために、全国統一のルールを用いて整理する会計区分を「普通会計」と言い、そのルールに従って整理します。具体的には、令和2年度の総額は病院補助金206万3千円の繰出を除外したものになっています。

各企業会計の決算状況 (令和3年3月31日現在)

会計別		決算		差引残額
		歳入総額	歳出総額	
簡易水道事業	収益的収支	1億7,878万5千円	1億3,759万0千円	4,119万5千円
	資本的収支	1,242万6千円	8,014万5千円	△6,771万9千円
下水道事業	収益的収支	1億8,513万1千円	1億5,528万9千円	2,984万2千円
	資本的収支	2,425万4千円	9,601万8千円	△7,176万4千円
病院事業	収益的収支	11億8,199万9千円	11億6,215万4千円	1,984万5千円
	資本的収支	2億5,965万1千円	3億7,264万1千円	△1億1,299万0千円

令和2年度決算の監査委員意見要旨



代表監査委員 藤森 高善

監査委員 岩崎 昭男

未収金の徴収について

令和2年度も預貯金及び給与の差し押さえを積極的に実施され、未収金の徴収に尽力された。しかし、時効消滅や所在不明等により、国民健康保険税を含む町税では170万円の不納欠損の処理をされている。自主財源の確保と公平な課税を維持するためにも、5年経過により不納欠損となる前に、収入未済額を減らす努力をされたい。

また、未収金取り組み会議は1回しか開かれていなかった。コロナ禍であつても、会議の開催方法の工夫をされ、情報共有をする場を確保されたい。

契約事務の適正化を

契約事務において職員の見識不足による事務的ミス、或いは監督職員のチェック漏れと思われる不適切な事務処理が25契約中10契約について見受けられた。

早急に改善措置を講じられ契約事務の適正化を図られたい。

木材団地水源調査業務について

水源調査業務は、事業費3718万円で進んだものであるが、掘削した井戸から採取した原水の水质は工業用水に適さないものであり、工業用水確保の目的が達成出来ない。

今後同様のリスクを伴う業務委託、工事に対して、工事完成を保証するしくみを調査、検討されたい。

コロナ禍における感染防止対策について

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、役場庁舎内の会議室等を使つた職員の分散勤務の実践と、オンライン会議専用のワークブースの設置と活用が図られた。これらの試みは新たなワークスタイルを考えながらの感染予防対策として高く評価する。

今後も気を緩めず、新型コロナウイルス感染状況を見極めながら感染防止対策

に取り組まれない。

情報資産の処分と管理について

情報機器更新を行う際、旧機器の廃棄処分についての仕様や経費が定められていなかった。ハードディスクなどのデータ消去方法等を契約書や仕様書に明記し、個人情報漏洩対策を図られたい。

各会議室等に設置された情報ボックスは施錠がされておらず、部外者がLANケーブルを容易に接続できる状態となっていた。情報資産管理を徹底し、セキュリティの確保に務められたい。



庁舎内に設置されたワークブース

令和2年度財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告

比率名	比率の内容	判定
実質赤字比率	一般会計の赤字の程度を指標化し、財源の規模と比較して指標化	黒字で良好
連結実質赤字比率	全ての会計の赤字や黒字を合算し、財源の規模と比較して指標化	
実質公債費比率	借入金の返済額を指標化し、標準財政規模と比較指標化（25%以下）	7.0%で良好
将来負担比率	借入金残高や将来支払うべき負担等を指標化した、財政の圧迫度	マイナスで良好
資金不足比率	公営企業の資金不足と、料金収入と比較して指標化	資金不足なし

日南町の財政は黒字経営であり、将来負担額に対して充当可能財源が上回っているため、借入金の返済も将来財政を圧迫する可能性は低いということになります。

決算審査特別委員会の審査報告

令和2年度一般会計をはじめ各会計の審査をするために設置しました。

（議長を除く9人で構成。委員長・荒木 博議員、副委員長・久代安敏議員）

9月9日から21日までの間で詳細な審査を行い、その結果、次の意見を付していただいた。次年度の決算議案も認定すべきと決定しました。

木材団地の水源確保

第2木材団地の水源調査業務は、電気探査と井戸掘削を含めて3718万円の事業であつたが、水質検査の結果は木材団地の工業用水に適さないものであつた。木材団地全体の水源確保について再検討を急がれた。

企業版ふるさと納税

企業版ふるさと納税の実績は1件であつた。企業のSDGsやCSR活動の機運が高まる中、町として地域再生計画に基づき、企業に積極的に働きかけ企業版ふるさと納税の拡充に努められたい。

委員報酬の事務整理

空き家対策協議会の委員報酬が支給されていない。未支給の原因を分析し、再発防止に努められたい。

委託料の取扱い

農業及び林業の後継者育成対策事業を一般財団法人日南町産業振興センターに委託しているが、事業費を上回る委託料が支払われている。委託料の扱いとして



水源の試掘工事

適切ではない。年度ごとに精算され、余剰分は返還を求めるべきである。

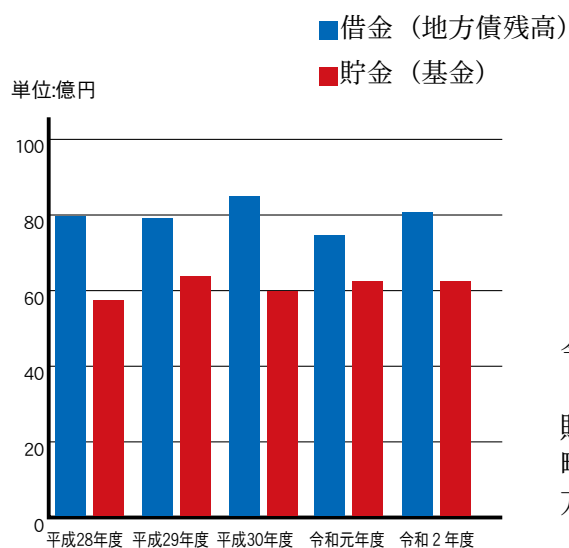
町道の維持管理

町道の維持管理が委託した業者によってばらつきがある。適切な指導をされたい。また、車や人の安全な通行や除雪作業に支障のないよう舗装の修繕、道路側溝の管理、支障木の撤去など迅速な対応を求める。



道路にはみ出した支障木

借金・貯金はどれだけある？



令和2年度末の日南町の借金は、80億5,876万円あります。（一般会計、事業会計を除く特別会計の合計額。）
貯金（基金）は、62億6,515万円あります。
町民1人あたりで計算すると、借金は185万円で、貯金は144万円となります。

（人口は令和3年3月31日現在4,350人）

全国初の道の駅カーボンニュートラル

道の駅にちなみ日野川の郷は、森林保全によるCO₂排出削減のため1品1円の寄付をいただいているが、来客者に趣旨の周知が図られていない。大きなポスターや看板の設置、パンフレット等を作成され、CO₂削減に理解を求める必要がある。

また、町からのジョークレジット寄付によるカーボンオフセットはやめるべきである。

決算認定議案 質疑応答

会計年度任用職員

問 国は会計年度任用職員の手当などの増額分1700億円を財源として予算に計上したが、町に交付税などの形で予算配分があったか。

答 明確にはわからない。正職員に比べて女性職員の比率が大きい。産前産後など女性に必要な休暇が無給である。正職員同様有給の休暇にはどうか。

問 町からの委託料が事業費用を上回っており、その結果経常利益がでている。センターの代表理事は町長なので利益相反にもなり、よくないのでは。いきなりきちんと整理をしてほしい。

難しい。

日南町産業振興センター

住宅新築等資金貸付金

問 住宅新築等資金貸付金の貸付残高は。

答 元金900万円、利息1000万円で計1千万円の残高。

問 残った家屋を利用して少しでも貸付金を回収できないか。

答 空き家になったまま倒壊したり、競売にかけられたりして建物の実態がないものが大半であり



農大での農業研修生の募集

木材団地水源

問 第2団地に掘削した井戸は水質の問題で使えなかった。木材団地全体

法人税収入

問 令和2年度分の調定額は1800万円余りだが、収入済額が調定額を60100円超過している。これはどういうことか。

答 予定納付分を先に入れたためこうなった。

問 納入時点で調定すべきでなかったか。収入額が調定額を上回るのはいかなるものか。

答 予定納付は確定申告に基づいて行うため事前に納税額を把握できないのでこうなる。



水質に問題があった井戸

環境性能割交付金

問 大幅に増額しているが、9月までは自動車取得税として入っていた。従来と比べると大幅減額のはずだが。

答 実態はそうだが、新しい制度になり環境性能割交付金として整理している。

町債

問 臨時財政対策債と減収補てん債は限度額いっぱいまで借りているのか。

問 住民が環境問題について学んだり話し合ったりする機会になっているか。

答 津山クリーンセンターの視察、外来種駆除活動、不法投棄物の回収などを行っている。今後、西部広域行政管理局から職員を呼んで勉強会などもする予定。

問 政府資金よりも10倍程利子の高い鳥取西部農協から借入れている資金があるが、借入の経緯は。地域金融機関の資金を活用するのは国からの指導である。

町税の滞納

問 新型コロナウイルス感染症の影響で経済的に厳しい状況に置かれていて人がまだまだいる中、滞納者に対してどんな方針でぞむのか。



キンケイギクの除去作業

空き家対策協議会

問 危険空き家の対策だけでなく空き家の活用についても話し合っているか。

答 現在は、危険空き家の対策だけに時間を取られてしまっている。今後空き家の活用も検討していく。

新型コロナ応援金

問 応援金の早期の再交付を検討すべきではなかったか。対応が遅くはなかったか。

答 町内の状況を見ながら対応を検討し、その結果、令和3年9月定例会で補正予算を上程した。

経常収支比率

問 経常収支比率が93.7%と高くなっている。財政の硬直化を心配している。また、起債残高が増加傾向にある。当面は問題ないとしても、この予算規模を人口減少の中で維持できるのか。行政サービスや建設事業への影響はないか。どのように分析しているか。

答 人件費の増加があり、また公債費の償還がここ数年ピークを迎える。今後は、大きな借入については計画的にしていかなければいけない。さらに扶助費の増加がある。

日南病院

問 基金6700万円の繰り入れがなければ4900万円の赤字との説明だった。基金があるから大丈夫というのではなく、皆が頼れる病院へと改革していくための対策について聞きたい。

答 令和2年度経営コンサルタントを導入した。運営体制を含め若い職員がコンサルティングの結果に食いついている。幹部職員も若い職員も今後のことについていろいろ検討している。客観的な状況が厳しい中だが、総合診療医の確保に取り組んでいる。

学校の司書

問 日南小中学校に司書教諭と学校司書が配属されているか。司書教諭は、資格を持った教員が小中ともに

問 学校の司書の業務と効果は。

答 図書司書の選定、管理、レファレンス作成などしている。子ども達の声を聞きながら図書の購入、推薦などし居場所づくりにも貢献している。



日南町のグランピング

あかねの郷

問 令和2年度、福祉会

問 一昨年9月に統廃合の話もあり、鳥大病院、日野病院との連携を進め



活躍する学校司書（日南小）

9月定例会可決・認定した議案

○可決した議案

令和3年度補正予算	一般会計補正予算（第5号）	令和2年度決算認定	一般会計
	国民健康保険特別会計補正予算（第2号）		国民健康保険特別会計
	介護保険特別会計補正予算（第2号）		介護保険特別会計
	介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）		介護サービス事業特別会計
	再生可能エネルギー発電事業特別会計補正予算（第1号）		後期高齢者医療特別会計
	簡易水道事業会計補正予算（第1号）		再生可能エネルギー発電事業特別会計
一部条例の改正	病院事業会計補正予算（第2号）	発議	簡易水道事業会計
	過疎地域における固定資産税の課税免除に関する条例		下水道事業会計
その他	日南町過疎地域持続的発展計画の策定について	発議	日南町議会会議規則の一部改正について
	人権擁護委員候補者の推薦にあたり議会の意見を求めることについて		コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書提出について
			米価下落対策を求める意見書提出について

……賛否の分かれたもの

○否決した議案

発議	沖縄戦戦没者の遺骨等を含む土砂を埋め立てに使用しないよう求める意見書提出について
反対 大西 保議員	賛成 久代安敏議員
戦没者の遺骨収集の推進に関する法律に基づき、厚生労働省が基本計画等を定め実施している。事業者が作業中に、遺骨を発見した場合、沖縄県が設置した戦没者遺骨収集情報センターが遺骨を収容する仕組みとなっており、沖縄県と連携して進めていくべきと考える。 （大西、岩崎、櫃田、近藤、荒木、古都、坪倉）	辺野古基地建設のために、沖縄本島南部の糸満市の「魂魄の塔」横の熊野鉾山予定地は、沖縄戦戦没者の遺骨が含まれている。この地で重機による整地作業が始まったことは、戦没者を冒瀆するもので許しがたい。即時中止すべき。 （久代、岡本）

○令和2年度決算認定の賛否内訳（賛否の分かれたもの）

件名	結果	大西保	岩崎昭男	櫃田洋一	久代安敏	近藤仁志	荒木博	古都勝人	岡本健三	坪倉勝幸	山本芳昭
一般会計	認定	○	○	○	×	○	○	○	×	○	—
国民健康保険特別会計	認定	○	○	○	×	○	○	○	×	○	—
介護保険特別会計	認定	○	○	○	×	○	○	○	×	○	—
介護サービス事業特別会計	認定	○	○	○	×	○	○	○	×	○	—
後期高齢者医療特別会計	認定	○	○	○	×	○	○	○	×	○	—

※山本芳昭議員は議長のため、賛否の表明はしません。

令和2年度 決算認定



一般会計

反対 岡本健三議員
会計年度任用職員の女性に必要な休暇が無給になっている。また、小中学生の国際交流は、オンラインや国内での交流にすべきである。

賛成 坪倉勝幸議員
審査の過程で指摘すべき事項もあったが、新型コロナウイルス感染拡大に伴う住民生活や事業者への支援など適切に執行されている。

反対 久代安敏議員
新型コロナウイルス対応臨時交付金を活用してPCR検査を進めるべきであった。同和教育は、教育委員会に移して社会教育の分野で行うべき。

賛成 古都勝人議員
人権教育は、人権センターを中心に男女共同参画や外国人差別などテーマを定めて、推進されている。現状のままで良い。

国民健康保険特別会計

反対 岡本健三議員
基金を使って、18歳以下の均等割課税を止めるべきである。新型コロナウイルスに感染による傷病手当は、事業主も対象にすべき。

賛成 大西 保議員
相互扶助の形で行われており、所得に応じた減免制度もある。18歳以下には、診療費の軽減措置もある。18歳以下を課税免除する必要はない。

反対 久代安敏議員
町独自の政策で、18歳以下の均等割課税を止める事はできる。3億1600万円ある基金を使って実施することはできる。

賛成 坪倉勝幸議員
4億2270万円の保険給付、745万円の保険事業など条例や予算に基づいて適切に執行されている。

介護保険特別会計

反対 岡本健三議員
介護サービスを利用される方の負担が増えている。町が補助するべきであった。基金を取り崩して、保険料の軽減を行うべきである。

賛成 岩崎昭男議員
低所得者には、軽減措置がある。また、介護給付費準備基金は、サービス利用者の負担軽減には使用できない。

反対 久代安敏議員
保険料基準額は5700円で据え置かれているが、介護給付費準備基金を使って保険料の軽減を図るべきである。

賛成 大西 保議員
訪問型サービス、生活支援等の事業が行われており、適切に執行されている。

介護サービス事業特別会計

反対 岡本健三議員
あかねの郷などの建設費負担金は免除されているが、全額免除とし、日南福祉会の経営改善に資するべきである。

賛成 櫃田洋一議員
施設使用料は、免除されている。行政の支援により日南福祉会の経営安定に繋がっている。

反対 久代安敏議員
日南福祉会の経営は綱渡りの状態であり、今後は施設利用料負担を求めないことを決断すべきである。

賛成 古都勝人議員
使用料は減免されている。毎年、日南福祉会と町との話し合いで決められている。公設民営は崩すべきでない。

後期高齢者医療特別会計

反対 岡本健三議員
後期高齢者だけを被保険者とするリスク分散しにくい保険制度を改めるよう国に働きかけるべきだった。

賛成 近藤仁志議員
負担割合を明確にした制度であり、国民皆保険制度を持続可能な制度として維持していくために必要である。

反対 久代安敏議員
町内の1/3が対象となっているが、年齢で保険制度を仕分けすること、区別することに問題がある。

賛成 櫃田洋一議員
高齢化が進み医療費が増える中で、医療の安全や質を落とさない安定した保険制度である。

請願の審査結果と討論

提出のあった請願は、９月定例議会の本会議で審議した結果、次のとおり決定しました。
なお、賛成・反対とあるのは、請願の原案に対する討論と採決の結果です。

令和３年請願第１号	提出者	審査意見	結果
新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願書	鳥取県農民運動連合会 代表者 今本 潔	政府備蓄米は、米の供給不足に備えるものであり、米価については原則自由化されており、政府備蓄米制度の趣旨にそぐわない。 生活困窮者、学生などへの食料支援については政府や自治体がすでに実施している。外国産米の輸入はガット・ウルグアイラウンド交渉で合意したもので削減や廃止は困難であると考える。	不採択
〔反対〕 古都勝人議員 コメの下落対策は理解できるが、ガット・ウルグアイラウンド交渉で合意したミニマムアクセス米については国際的かつ包括的な内容であり無理がある。 (大西、岩崎、櫃田、近藤、荒木、古都、坪倉)		〔賛成〕 久代安敏議員 今年の米価暴落は町内のコメ農家にとって深刻な事態であり、試算では１億５千万円の減収となる。政府による市場からの隔離は最低限の責任だ。 (久代、岡本)	

９月定例会で下記の意見書を採択し、内閣総理大臣ほか関係大臣に提出しました（要旨）

コロナ禍による厳しい財政状況に対処し地方税財源の充実を求める意見書

- 「経済財政運営と改革の基本方針２０２１」において、令和３年度地方財政計画の水準を下回らないよう実質的に同水準を確保され、他の地方歳出に不合理なしわ寄せがなされないよう、十分な総額を確保すること。
- 固定資産税制度の根幹を揺るがす見直しは、断じて行わないこと。また、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策として講じられた固定資産税等の特例措置は、本来国庫補助金等により対応すべきものであり、期限の到来をもって確実に終了すること。
- 令和３年度税制改正により講じられた自動車税・軽自動車税の環境性能割の臨時的軽減の、更なる延長は断じて行わないこと。
- 炭素に係る税を創設又は拡充する場合には、その一部を地方税又は地方譲与税として地方に税源配分すること。

米価下落対策を求める意見書

長期的な米消費の減少傾向に加えて新型コロナウイルスの感染拡大による販売不振により、令和２年産米の本年６月末の民間在庫量は１６２万ｔに及び、令和４年６月末には２５０万ｔにのぼると見込まれ、適正水準を大きく上回る。これらのことにより令和３年産米の生産者米価は大きく下落し、稲作農家の経営を直撃している。

生産者は、主食用米の減産や米穀周年供給・需要拡大支援事業への拠出に取り組んでいるが、その努力、効果も消散しかねない状況である。米価下落の影響は大規模農家のみならず小規模農家にも及び、今後農地の多面的機能の衰退や地域農業、経済にも波及していく。

については、国は今般の状況に鑑み、過剰在庫分を市場から隔離するなどして米価下落に歯止めをかけるとともに、水田農業が将来にわたって持続的に発展し食料の安定供給や国土・環境の保全などの面で重要な役割を担っていくために、米価の安定と需給バランスの改善に繋がる実効性のある対策を講じるよう強く求める。

９月定例会

もつとくわしく質疑応答

過疎地域持続的発展計画

計画の変更

問 計画期間が令和３年４月１日～令和８年３月３１日だが、期間中必要に応じて変更できるか。
答 新たな事業計画など必要に応じて変更できる。

新型コロナ

問 コロナに関する記述が少ない。収束も見据えて太い記述が必要では。
答 過疎債に対応する事業を行うのが計画の趣旨。

都市OS

問 具体的計画のない都市OSに触れた意図は。
答 来年度以降、国県の予算措置があるとの情報がある。住民の合意とプライバシー保護を担保する仕組みがないのでは。
答 具体的な実施の際にプライバシー保護などについても説明する。

他計画との整合性

問 総合計画・戦略との整合は。目標、達成状況の評価項目、公共施設等総合管理計画の３つの明示が法的義務。総合計画・戦略は明示する必要がない。

移住・定住

問 具体的計画がないが、不確定要素がありあえて示さなかった。

ライスセンター

問 農産物等乾燥調整施設支援事業とは。
答 主食用米以外への利用や、地域ごとのミニライスセンター整備のための項目。

除雪対策

問 １１トン級ペイローダーやロータリーの更新は。
答 １１トン級は県道用に県から貸与される。ロータリーは更新か貸与か県と協議する。
サービス付高齢者住宅
問 民間での建設へ向かうのか。

答 建設主体をどうするか調整中。運営は民間。

補正予算

町有財産整備管理

問 支障木伐採の場所は。まなび宿あびれの敷地内と三本松農場。

電算機のウイルス対策

問 新たなウイルス対策ソフトの導入台数とライセンス期間は。
答 ２００台、２０２４年７月末まで無償サポート、有償で２年間延長できる。

問 従来のものは使えないのか。
答 サポートが１０月に終了し使えなくなる。

新型コロナ応援金

問 受付開始と締め切りは。
答 補正予算可決の日から来年の１月３１日まで。
問 財源は国の臨時交付金や県の補助金か。
答 国や県からの財源が未確定のため今回は一般財源、財源確定後に組み替える。

問 農家は対象か。
答 法人格を持ち一定の要件を満たせば対象。

問 全員協議会で示された要綱と異なるが。
答 全員協議会の後、農家は一定の制限をすると変更した。

住宅改修助成

問 財源が過疎債でないが、過疎債ソフトの枠を消化したので使わなかった。
問 過疎債ソフトの起債見込み額は。
答 限度額８１００万円の倍１億６千万円を当初予算で計上済み。

で求めている。

スマート農業補助金

問 どのような機械が導入されるのか。
答 直線キープ条間アシスト付田植機、直進アシスト付トラクター、GPSナビ付肥料散布機等、計５台。

堆肥生産

問 マニアスプレッダは町有のものを更新するのか。
答 民間から借用したものを更新し町有のもの２台の体制とする。

介護保険

問 通所型サービス（百歳体操など）の予算状況は。
答 ７月以降百歳体操は休止しており９月再開を案内中。実績を見ながら各団体に支払いをしていく。

新石見小水力

問 導水路改修の工事期間と工期は。
答 工事期間３ヶ月間。県が落石防止ネットを水路から上に張った後、年度末に着手する。

コンテナ苗事業

問 死亡事故について森林組合から報告は。
答 まだない。報告を重ね



改修中の住宅

問 ALT（外国語指導助手）の受け入れは

答 JETプログラムを活用している

※JETプログラムとは、外国青年を招致して地方自治体等で任用し、外国語教育の充実と地域の国際交流推進を図る事業。



櫃田洋一 議員

問 鯉の死因は、酸性度の高い水が原因では

答 酸素欠乏ではないかと報告



大西 保 議員

答

村上教育次長

文化的な交流が大切では。

問

異文化の交流

日南町の子どもたちにとっては、ネイティブスピーカーというところが一番のポイント。外国に行く、外国人と関わりあう、外国の人たちのことを考える、グローバル化に対応する子供たちになって欲しいという部分が生きた外国語教育。

答

教育長

ネイティブスピーカー（母国語を話す人）による教育が大切だと思いが、「生きた外国語教育」の実践とは、どのような教育か。

問

生きた外国語教育

一番感じている部分は、英会話というか“発音”を重要視している。カタカナ読み、ローマ字読みではなく本場で使われている発音を教えていただくのが一番重要。

答

青戸教育長

小学校、中学校にALTが配属されているが、学校は何を望み、存在意義は何か。

問

ALTの存在意義

小学校、中学校にALTが配属されているが、学校は何を望み、存在意義は何か。



イラストも得意な ハンセカーアオイさん

答

教育長

そういう部分も大事だと思うが、学校で活動してもらうのが中心である。勤務時間等のこともあ

町民の方もまち中で会った時に気楽に挨拶したり交流できるし、ALTも溶け込みやすくなるので必要では。

問

英会話教室

学校の廊下、掲示板などを使ってハロウィン時期に色々な掲示物を貼って、日本とは違った行事を中心にALTに活躍してもらい異文化の雰囲気を作っている。

答

教育長

ALTの活動を定めている覚書はJETプログラムとの間である。それに基づき日南町との間でも交わしている。

ALTの活動に関する契約書はあるか。

問

契約書

住民に対しては難しいが、社会教育の面でALTをお願いすることもこれからは必要。定期的なものでなく、各まち協やグループで依頼をいただければ派遣も可能であり、地域住民の方と親しくできる時間を作りたい。

8月3日採水の水質検査結果で強い酸性値が検出されたことと、8月4日下流域で鯉が死んだ案件が発生し、開催した。

答

坂本農林課長

8月3日採水の水質検査結果で強い酸性値が検出されたことと、8月4日下流域で鯉が死んだ案件が発生し、開催した。

答

浅田住民課長

リモート会議で4月23日と7月15日の2回開催した。

問

8月26日の会議の内容

大学を除いた会議で、主な議題及び協議の内容は。

答

セントラルファーム汚水対策検討会

原因を特定するため岡山大学環境生命科学科に県が依頼し調査を開始したが、コロナ禍の影響で遅れている。データを蓄積し、条件が整ったうえで、速やかに調査分析に着手できるように関係者と連携して準備を進めている。

問

セントラルファーム汚水対策検討会

原因を特定するため岡山大学環境生命科学科に県が依頼し調査を開始したが、コロナ禍の影響で遅れている。データを蓄積し、条件が整ったうえで、速やかに調査分析に着手できるように関係者と連携して準備を進めている。

答

中村町長

原因を特定するため岡山大学環境生命科学科に県が依頼し調査を開始したが、コロナ禍の影響で遅れている。データを蓄積し、条件が整ったうえで、速やかに調査分析に着手できるように関係者と連携して準備を進めている。

問

セントラルファーム汚水対策検討会

原因を特定するため岡山大学環境生命科学科に県が依頼し調査を開始したが、コロナ禍の影響で遅れている。データを蓄積し、条件が整ったうえで、速やかに調査分析に着手できるように関係者と連携して準備を進めている。

問

セントラルファーム汚水対策検討会

原因を特定するため岡山大学環境生命科学科に県が依頼し調査を開始したが、コロナ禍の影響で遅れている。データを蓄積し、条件が整ったうえで、速やかに調査分析に着手できるように関係者と連携して準備を進めている。

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

答

町長

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

問

町長

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

答

バイオマス発電事業

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

問

町長

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

答

町長

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

問

町長

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

答

町長

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。

問

町長

当初計画では、本年9月より試運転、来年3月より稼働となっているが、なぜ遅れているのか。



多量の鯉の死因は

現時点ではその考えがなかったが、今後の検討材料にする。

答

町長

現時点ではその考えがなかったが、今後の検討材料にする。

年間約180トン累計843トン（販売量の約2割）無償で町が道の駅へ寄付をしているが、所期の目的は達成しているの

止めてはどうか。

保有量の確保については、町内企業との連携や新たな認証の取得も含め検討していく。

道の駅への寄付を止めてはどうか。

販売量の増加により、保有量が8月末で2100トンまで減少するが、今後の取り組みは。

自治会へは、今日もしくは明日に報告する。

昨後8月から地元説明会、その後公害防止協定書作成が自治会の協力で進んできた。進捗状況を自治会にすぐに報告すべきでは。

自治会へは、今日もしくは明日に報告する。

昨後8月から地元説明会、その後公害防止協定書作成が自治会の協力で進んできた。進捗状況を自治会にすぐに報告すべきでは。

自治会へは、今日もしくは明日に報告する。

昨後8月から地元説明会、その後公害防止協定書作成が自治会の協力で進んできた。進捗状況を自治会にすぐに報告すべきでは。

自治会へは、今日もしくは明日に報告する。

昨後8月から地元説明会、その後公害防止協定書作成が自治会の協力で進んできた。進捗状況を自治会にすぐに報告すべきでは。

問 米価暴落から
コメ農家の支援対策を

答 水田農業のあり方を求めていく



久代安敏 議員

問 地域コミュニティ活性化交付金の
算定方法の見直しを

答 地域の意見を聞き検討する



岩崎昭男 議員



米価暴落に広がる衝撃

問 町有林経営審議会
ウッドショックを受けて町有林の経営審議会は開催されてい

答 町長
コロナ禍、景気の見通しに不安はあるが町内の素材生産については堅調で、木材団地への集積はコロナ禍以前と遜色がない状況である。

問 町有林経営審議会
ウッドショックを受けて町有林の経営審議会は開催されてい

答 町長
コロナ禍、景気の見通しに不安はあるが町内の素材生産については堅調で、木材団地への集積はコロナ禍以前と遜色がない状況である。

問 米価暴落対策
コロナ禍の長期化により米の需給環境は悪化し、鳥取西部農協の生産者米価の概算金はコシヒカリ30kgで5千3百円と暴落し、日南町の稲作農家は1億5千万円以上の収入減となる。政府に抜本的な対策を求めるべき

答 中村町長
令和3年度産米の概算金が発表され隣県と同様に5千円台となっている。本町農業の所得の中心は水稲であるため、農協、県再生協議会と連携し水田農業のあり方について対策を求めていく。

問 米価暴落対策
コロナ禍の長期化により米の需給環境は悪化し、鳥取西部農協の生産者米価の概算金はコシヒカリ30kgで5千3百円と暴落し、日南町の稲作農家は1億5千万円以上の収入減となる。政府に抜本的な対策を求めるべき

答 町長
食生活の多様化、消費者志向の変化により、産地と消費者の距離は縮んでいる。また、企業の農業参入など農業の構造変化により強い農業の実現を目指している。

問 自民党農政
日本の食料自給率は37%。日本の食料は日本の大地からが基本だと考えるが、自民党農政で農村・農業は発展したか。

答 町長
食生活の多様化、消費者志向の変化により、産地と消費者の距離は縮んでいる。また、企業の農業参入など農業の構造変化により強い農業の実現を目指している。

問 オンライン授業の体制は
オンライン授業の環境整備はできているか。

答 教育長
小中学校の児童生徒全員に家庭でも学習ができる体制を進めている。児童生徒1人1台のタブレット端末整備も完了し、オンライン授業のための環境整備もおおむね完了し、学校の臨時休業等に備えた取り組みを進めている。

問 オンライン授業の体制は
オンライン授業の環境整備はできているか。

答 青戸教育長
学校現場には、より一層の緊張感を持った取り組みを依頼している。保護者の理解と協力を得ながら、関係者が一丸となって安全な学校づくりを努めている。

問 コロナ禍での新学期
デルタ株が猛威を振るい、感染爆発がづくくなか新学期が始まった。児童・生徒や保護者は不安な日々を送っている。と思うが、小中学校でのコロナ対策は。

答 町長
ウッドショックを受けての経営審議会は開催していない。

問 コロナ禍での新学期
デルタ株が猛威を振るい、感染爆発がづくくなか新学期が始まった。児童・生徒や保護者は不安な日々を送っている。と思うが、小中学校でのコロナ対策は。

答 町長
ウッドショックを受けての経営審議会は開催していない。

問 地域コミュニティ活性化交付金
令和4年度から地域コミュニティ活性化交付金制度を創設されるが、制度の目的は。

答 町長
地方創生を推進する中で、まちの持続と発展、一人ひとりがつながることを目的としている。

問 制度内容
交付金額の算定方法、使途の制限、交付の流れ、交付要綱の制定時期は。

答 町長
交付金額の算定方法は、構成世帯数×定額（年額30000円）。使途の制限に条件は設けないが、交付金により期待される効果を明示したい。交付の流れは、町から班などの構成団体へ直接交付を予定。交付要綱の制定時期は来年3月頃を予定。

問 交付金額算定の見直しを
交付金算定案では集会所施設の有無により、地域活動に充てる経費に大きな差が生じる。集会所施設維持費を算定に含めるべきである。

答 町長
今後開催する地域との意見交換

問 地域コミュニティ活性化交付金
令和4年度から地域コミュニティ活性化交付金制度を創設されるが、制度の目的は。

答 町長
地方創生を推進する中で、まちの持続と発展、一人ひとりがつながることを目的としている。

問 制度内容
交付金額の算定方法、使途の制限、交付の流れ、交付要綱の制定時期は。

答 町長
交付金額の算定方法は、構成世帯数×定額（年額30000円）。使途の制限に条件は設けないが、交付金により期待される効果を明示したい。交付の流れは、町から班などの構成団体へ直接交付を予定。交付要綱の制定時期は来年3月頃を予定。

問 交付金額算定の見直しを
交付金算定案では集会所施設の有無により、地域活動に充てる経費に大きな差が生じる。集会所施設維持費を算定に含めるべきである。

答 町長
今後開催する地域との意見交換

問 参加予定の事業者数
地域内経済の循環を促進するためには多くの事業者の参画が肝要である。参加予定の事業者数は。

答 町長
開始時50店舗程度の参加を目標としている。

問 キャッシュレスシステム導入事業
委託契約に関する経過と選定業者の評価ポイントは。

答 町長
7月16日公募型プロポーザルの公告、8月6日事業選定委員会の実施（応募1者）。8月20日付け契約締結を行った。評価ポイントは町内の現状を良く把握していることとスマートフォンプリの導入実績が多数あること。

問 説明会の開催時期
自治会・班に向けて、納税奨励金の廃止と制度説明を早急に実施すべき。

答 町長
10月以降に自治協議会で制度の素案を協議し、その後、各自治会・班と説明会日程を調整する。

問 ポイントカードの統合
町内で運用されているポイントカードを当システムに統合すれば利便性が向上する。統合に向けての検討状況は。

答 町長
「だんだんカード」などの統合を検討中であり、分り次第周知を図る。

問 利用者説明会
運用を開始するにあたり、カード及びスマートフォンアプリの利用者説明会を開催すべき。

答 町長
対面での説明会はコロナ禍においては難しいが、状況を見ながら判断したい。ケーブルテレビやYouTubeでの番組の制作検討を行っている。

問 ポイントカードの統合
町内で運用されているポイントカードを当システムに統合すれば利便性が向上する。統合に向けての検討状況は。

答 町長
「だんだんカード」などの統合を検討中であり、分り次第周知を図る。



現金チャージ機と店舗用端末

町政のここが聞きたい



岡本健三 議員

問 二酸化炭素の排出削減目標が不十分では

答 国の方針を意識し
施設整備につなげる



8月13日の豪雨被害も温暖化の影響か

問 ごみ処理広域化基本構想
基本構想は「2050年に温室効果ガス実質排出ゼロ」を考慮していない目標に基づき策定された。町の「実質排出ゼロを目指す」宣言に反するのでは。

答 中村町長
実質排出ゼロとは排出量と森林等による吸収量との均衡を達成すること。宣言には反しない。

問 排出削減目標が不十分
日本は温室効果ガス12億1千万トン排出しており、吸収はわずか5千万トン(4%)。また、基本構想では1万4千トンの二酸化炭素排出を試算しており、これは町の

問 特別障がい者手当
要介護4または5の認定を受けている方の内、在宅、有料老人ホーム、グループホームなどで暮らしている方は対象となるか。

答 町長
対象になるとの整理をしている。給付の可否は医師の診断書に基づき判定しているため、希望する方は相談して欲しい。

問 町から働きかけては
現在対象者は全町で20人程度。町から個別に働きかけては。

問 用地選定
最終処分場について12月までに町内の候補地を西部広域へ報告することになっている。候補地選定の際、住民に説明するのか。

答 町長
国の方針は理解している。それを意識し、施設整備へつなげる。

問 空き家の活用
第2期総合戦略では、移住・定住のためにすぐに入れる物件の確保が重視されている。そのような物件を確保するため、町が空き家を借り上げてリノベーションする方法もあるが。

答 町長
実績のある市町村の状況を参考に検討する。まずは現在の各種支援制度の見直し検討、集落支援員の活動充実など地域と引き続き連携を深めていく。

問 公営住宅への入居
公営住宅への入居要件が厳しい単身の方や結婚していてもお子さんのない方などへの対応は、などにも掲載している。

答 町長
申請はあくまで本人の判断。町としては在宅支援会議の中で制度を共有し、可能性のある方へ周知している。広報にちなみなどにも掲載している。

答 財原建設課長
県営住宅は生活弱者を優先しているが、単身がいけないということではない。町営は所得15万8千円以内がひとつの基準だが、超える方も個別に対応している。



みんなで町内事業所を応援しよう

財産の取得
財産の内容
番組自動送出設備、
機材等一式
契約の相手方
株式会社朋栄
中国営業所
契約金額
3025万円

補正予算
企業支援対策事業
2400万円
新型コロナウイルス
感染対策として町内の
経済を支援するため、
町民全員に5千円の
「お買い物割引券」を
配布。
日南病院事業
260万円
簡易陰圧装置、シリ
ンポンプなどの購入

第5回臨時会
8月11日

工事請負契約の締結
工事名
日南町庁舎空調設備
改修工事
契約の相手方
米子ガス産業株式会社
契約金額
1億6148万円



庁舎空調設備改修工事

第6回臨時会
8月25日

条例の一部改正
日南町個人情報保護条
例等の一部改正
国の法律改正に伴う
関係条文の整理

議会活動報告

11日 (8月)	臨時会、全員協議会 経済福祉常任委員会
25日	臨時会、全員協議会 議会運営委員会
30日 (9月)	9月定例会本会議 9月定例会本会議 決算審査特別委員会
7日	9月定例会本会議 9月定例会本会議 決算審査特別委員会
8日	9月定例会本会議 9月定例会本会議 決算審査特別委員会
9日	9月定例会本会議 9月定例会本会議 決算審査特別委員会
10日	決算審査特別委員会 決算審査特別委員会 決算審査特別委員会
13日	決算審査特別委員会 決算審査特別委員会 決算審査特別委員会
14日	決算審査特別委員会 決算審査特別委員会 決算審査特別委員会
15日	総務教育常任委員会 総務教育常任委員会 総務教育常任委員会
16日	経済福祉常任委員会 経済福祉常任委員会 経済福祉常任委員会
17日	全員協議会 決算審査特別委員会 決算審査特別委員会
21日	決算審査特別委員会 決算審査特別委員会 決算審査特別委員会
27日	住宅政策及び中心地 域調査特別委員会 9月定例会本会議
29日	9月定例会本会議 9月定例会本会議 議会広報常任委員会
7日 (10月)	議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会
12日	議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会
13日	議会広報常任委員会 議会広報常任委員会 議会広報常任委員会

心をつなぐ
紙面に
日野郡の医療を考え
る講演会

住宅政策及び中心地域調査特別委員会 9月27日

公営住宅の入居資格と現況（建設課）

◆県営住宅、町営住宅は、年間を通して空きがある状態で、相談いただければ随時対応している。
 【優先入居】

- ・20歳未満の子供と同居する配偶者のない方
 - ・中学校を終了するまでの子供と同居する5人以上世帯
 - ・18歳未満の3人以上の子育て世帯、障害のある方
- などに対して優先入居の制度がある。また、町営住宅に空きがある場合は、みなし特別公共賃貸住宅として要件を緩和して対応している。

【委員会の意見】

これまでの建築、改修費用などのトータルコストや家賃収入を精査して、長寿命化計画に活かして欲しい。



カンファット団地の改修

公営住宅の入居資格と現況（令和3年8月31日現在）

※暴力団関係者でない者

町営住宅 (5団地47戸) 空き室5戸	県営住宅 (2団地15戸) 空き室6戸	特定公共賃貸住宅 (5団地30戸) 空き室0戸	定住促進住宅 いわみにし (1団地6戸) 空き室2戸	短期滞在型専用住宅 ひだまりの家 (お試し住宅6戸) 空き室2戸	普通財産住宅 (7戸) 空き室2戸
①同居人要件 原則として親族、婚姻予定者 ②収入要件 基準収入158,000円以下 *障がい者、高齢者、中学卒業前の子供のいる世帯 214,000円以下 ③生活に困窮している者	①原則として町営住宅と同じ *県は建設後10年経過した管理代行住宅の町への無償譲渡を推進しており、移管困難な場合は、耐用年限を以て用途廃止の方針 【耐用年限の最終年】 ・伯南第一団地R10年 ・伯南第二団地R9年	①町内に住所または勤務場所を有する者(有することが確実な者) ②収入要件 基準収入158,000円～487,000円以下 *158,000円未満の者は、所得の上昇が見込まれる者	①農林業研修生として決定された者 ②農林業後継者、新規参入者または町内の就業者で、当分の間入居する場所のない者 *入居可能期間 3年以内で運用	①県外から日南町内へ移住を検討している者 *入居可能期間 3日以上3年以内 (高齢者向け6戸) 空き室4戸 ①町内に住所を有し、原則60歳以上の一人暮らしの者 *入居可能期間 6ヶ月以内	①町内に住所または勤務場所を有する者(有することが確実な者) ②町長が適当と認める者 なごみの里 ①本人または同居人が満60歳以上であること

空き家バンクの現況と問題点（企画課）

空き家バンク物件の状況（令和3年8月31日現在）

地域	登録済	取り下げ	契約済	空き家件数	即入居可能物件
日野上	33	5	23	5	
山上	8	2	3	3	
阿毘縁	3	0	2	1	
大宮	15	2	8	5	1
多里	23	4	13	6	
石見	17	3	11	3	1
福栄	8	3	4	1	
計	107	19	64	24	2

【契約に至らなかった理由】

- ・思った(写真)より古かった。
 - ・修繕が必要だった。汚かった。
 - ・いい家だが理想と違った。
 - ・大きすぎる、狭い、もっと古民家に住みたい。
 - ・墓が近い。
 - ・家財が多く生活のイメージが湧かなかった。
 - ・家は良かったが、生活環境が心配。
 - ・修繕箇所の改修費用が払えない。
- 等々

【委員会の意見】

移住定住等新法人の設立が検討されており、空き家に関する内容が多く含まれている。法人設立の意義と併せて今後の調査を行う。

総務教育常任委員会 9月16日

新法人設立に向けての準備状況（企画課）

令和4度に移住者と町民と事業者と行政をつなぐ独立機関の新法人設立に向けての準備状況、業務内容、業務フロー、現状の課題、工程表の説明。

電算機器の更新等（企画課）

電算管理運営事務事業における総合行政システム分離作業、シンククライアント環境構築等を行う上で、主な電算機器、システム等の導入履歴、更新計画、及びDX推進チーム・各地域振興センターへのタブレット導入等。

菅沢公園の整備事業（企画課）

予算審査意見を基に内容の見直しを行い、親子づれや子供たちに安全で楽しめる公園として整備を行う事とした。整備内容は、公園周囲にイノシシ除けフェンス、水路を中心とした遊歩道の設置。

日南町いきいき定住促進条例（企画課）

条例が令和4年3月31日で効力を失うので、補助金の交付状況や受給要件の変更等の協議が必要。

日野郡公設塾まなびや縁側（教育課）

入塾者は、令和2年度14人(日南町5人)、令和3年度は8人(日南町1人)である。他に、日野高校の双葉寮生17人(日南町1人)も受け入れている。

日南町住宅改修助成条例（住民課）

令和元年に助成金の上限額を30万円から40万円に増額したことにより、申請件数が年平均104件と53%の増加。交付金額も42%の増額となった。

新日野上小水力発電所の発電停止（住民課）

8月豪雨により、8月12日にゴム堰が損傷し発電を停止した。原因は石や流木などの衝撃を受け経年劣化した部分(3箇所)が損傷。対策は損傷した穴にパッチを当てる工法を検討。



経済福祉常任委員会 8月11日・9月16日

木材団地整備事業（農林課）

◆造成工事は、令和4年2月末の完成を目指しているが、7月末の進捗率は40%である。

◆第2団地に掘削した井戸の水質検査の結果、浸食性遊離炭酸やマンガンの値が水質基準を超えており、木材団地の水源として不適であった。

ウッドカンパニーニチナンの施設活用（農林課）

現在、大建工業(株)がDWファイバーの加工場として使用しているが、移転先が定まらないので使用期間を令和6年3月31日まで延長する。

日南町意欲ある農業者支援助成事業（農林課）

◆日南町意欲ある農業者支援助成事業の実績について
・事業実績（1件の上限50万円）

年度	事業件数	補助金額(円)
平成31年(令和元年)	11件	4,285,000
令和2年	12件	3,201,000
令和3年8月現在	3件	661,000

・条例が令和4年3月31日で終了するため更新について協議が必要。

新型コロナ禍による米危機の改善を求める請願の審査

賛成少数をもって、不採択とした。

議会報告会& 意見交換会を開きます

ぞっくばらんに

10人の議員全員が参加して議会での取り組みなどを報告し、町民のみなさまと意見交換を行います。
今年は、町内2会場で行います。どなたでも、どちらの会場でもお気軽にお越しください。多くのみなさまのご参加をお待ちしています。

新型コロナウイルス感染症予防のため、マスク着用でお越しください。

日時 令和3年11月19日(金) 午後6時～8時

会場 山上地域振興センター

日時 令和3年11月20日(土) 午後6時～8時

会場 日南町総合文化センター 多目的ホール

行こう!

聞こう!

話そう!



昨年の議会報告会 (日南町総合文化センター)

全員協議会



認定こども園に改組するにちなん保育園

7月8日

◆木材団地整備事業

木材団地拡張工事における平成30年度からの繰越を含む予算の執行状況および水源調査事業の結果について説明を受け質疑した。

◆認定こども園

現行の保育園を来年度から、幼保連携型の認定こども園にすることについて、内容やスケジュールについて説明を受け質疑した。

◆地方創生総合戦略

令和2年度の実績と3年度の計画について第三者委員会から評価と意見をいただき、その内容について報告を受けた。

◆ユーチューブ配信

議会の一般質問の様子をユーチューブ「日南町公式チャンネル」でインターネット配信することについて要綱の制定などについて協議。(6月定例会一般質問から配信しています)

8月11日

◆町有地の貸借

(株)ウッドカンパニーニチナンが行うコンテナ苗生産施設建設のために、まなび宿あびれの土地の一部と体育館、旧幼稚園舎および井戸設備を将来売り渡すことを前提に、無償貸付することについて説明を受け質疑した。

8月25日

◆地域コミュニティ活性化交付金

班の活動を促進するために、来年度創設予定の交付金について説明を受け質疑した。

◆観光協会の事務所移転

観光協会の事務所を近く、地域間交流施設(生山駅)に移転する。

◆木材団地拡張工事

木材団地の拡張工事の事業変更および予算の執行状況について説明を受けた。

◆新型コロナウイルス感染症拡大にかかる経済対策

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により大幅な収入減になっている事業者に対する応援交付金の案について説明を受けた。(9月定例会議案)

◆大雨被害

8月13日からの大雨による被害状況および対策について報告を受けた。
▽避難者 61人
▽人・住家被害 0件
▽道路・河川・山林・農業施設等被害 121件

◆過疎計画

今年度から5年間の過疎地域持続的発展計画の概要について説明を受け質疑した。(9月定例会議案)

9月17日

◆議会会議規則の改正

会議に欠席する場合の理由に出生、育児、介護などの要件を追加することなどについて協議。(9月定例会議案)

◆議会報告会及び意見交換会

11月に町内2ヶ所で開催することなどを決定。



大雨による災害(佐木谷)

道 どっこい、この町に生きる 草

にちなん議会だより

令和3年10月発行 第165号

ホームページ
<http://www.town.nichinan.lg.jp/p/1/1/5/2/>発行／日南町議会 編集／議会広報常任委員会 印刷／富士印刷(有)
〒689-5292 鳥取県日野郡日南町霞800
電話：(0859) 82-1900 FAX: (0859) 82-1131

半径30kmの農業はしない!!

坪倉 裕樹さん (湯河)

タイトルの真意は、本人に直接聞いてみてください。そして応援してあげてください。

就農への道

大学進学を機に広島へ。日本三大酒どころの一つ、東広島市西条町で学生生活を送り就職をしました。

当時から農業をやりたいと思っていたので、農業部門がある会社に就職して4年くらい働きました。学生の中から30歳くらいで日南町に帰って来たいと思っていて、何をしようかと考えていました。自分で何ができるか、あるいは日南町ならではの仕事に就きたいと思い、農業を選びました。

スイートコーンへの想い

スイートコーンは初めから決めていました。食べるのも好きだし、作っていて成長が早いので毎日見ているのが楽しいです。また、劣化が早く美味しい物をお届けしようと思うと商圏的にも限られ、ライバルも少なくなります。食べてみて違いの分かりやすい物を選びました。毎年6品種くらい作って試行

錯誤しています。

難しいのは、みんなが喜ぶものを作れないことです。昔の品種は皮が固いけど、今は生でも食べられる皮の薄いものが人気なので、世代によって好みが分かります。

ネギとブロッコリー

スイートコーンは直売とインターネット販売を中心にしています。今年、コロナの影響で緊急事態宣言もあり、飲食店が営業できないので大変きびしかったです。そういうリスクもあるので、最初から他の品目も作ってリスクヘッジを考えています。

経営的なメインは、白ネギで次がブロッコリーです。

たまたまですけど、スイートコーン、ブロッコリー、白ネギの順番で作るとネギの太りも良くなります。試験地で結果が出ていて研修中に見学させていただいたときにも一目で分かるほどでした。

たいへんなところは

好きなことを仕事にしているのではないです。

今後の目標は

短期的には、就農時に立てた計画をしっかりクリアすることです。そして、長期的には、「坪倉さんに憧れてネギを始めました」と言われるような農家になりたいです。



DIYで完成した小屋で作業中

編集後記

先日、農業青年に会いました。消費者のことを考え、経営者としても先を見据えた農業に取り組み、ひたむきさや頑張る姿に感動しました。

高齢化が進む日南町のこれらを担ってくれる逞しさを感じ、見習いたいと思います。

日南町の主要野菜 トマト、ピーマン、白ネギ、ブロッコリーの他に新たな野菜も加わり、「野菜の名産地 日南町」の姿に夢を馳せます。

櫃田 洋一記

発行責任者

議長 山本 芳昭

議会広報常任委員会

委員長	近藤 仁志
副委員長	櫃田 洋一
委員	久代 安敏
委員	荒木 博
委員	岡本 健三
委員	坪倉 勝幸

” ” ”

議会および議会だよりについて、ご意見をお寄せください。 メールアドレス／s0800@town.nichinan.lg.jp